

自立循環型住宅設計講習会・改修版

主催：日精プラスチック、共催：BB研究会、一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構(IBEK)

6月25日(月) 13:30~17:00

国土交通省国土技術政策総合研究所、国立開発研究法人 建築研究所が平成13年~26年度にかけて実施した住宅技術開発研究の成果として「自立循環型住宅への設計ガイドライン(現「入門編」)」を発表したのは平成17年のことでした。以来、蒸暑地域版(平22)、準寒冷地版(平24)、温暖地版(平27)が次々に発表され、平成22年には「既存住宅の省エネ改修ガイドライン」が発刊されました。

日精プラスチック・セミナーではこれに対応して、入門編にはじまり、改修ガイドライン、そして温暖地版の講習をしてきました。

今回講習するのは発刊したばかりの「改修版」です。

「改修ガイドライン」は改修に関する技術に重点を置き、省エネ効果には言及していませんでしたが、「改修版」ではこれまでのガイドライン同様に、自然エネルギー利用と高効率設備機器を用いた省エネ効果を定量的に推計します。

しかも改修ならではの「改修前後の省エネ効果」を推計し、更には「改修前後の温度変化」までも推計し、加えて結露改修と断熱改修に於ける防露についても言及しています。

本講習では一連の研究開発に携わってきた三浦尚志先生をお招きし、南雄三が概要を解説した後に三浦先生との対談の中で改修版を深読みしていこうという内容で意気込んでいます。

(南雄三)



本講習でテキストに用いる自立循環型住宅への設計ガイドライン「改修版」



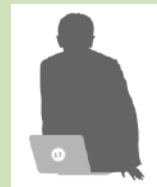
三浦尚志

建築研究所

環境研究グループ主任研究員

1977年大阪府吹田市生まれ

京都大学博士課程を卒業後、建築研究所を経て現職。現在、住宅の省エネルギー基準の技術基準の作成・評価WEBプログラムの開発担当、および自立循環型住宅への設計ガイドライン等の執筆・評価方法の作成に従事。京都在住。趣味は楽器演奏とアウトドア。



南雄三

(みなみゆうぞう)

住宅技術評論家

省エネ、エコが専門だが、業界を知り尽くした目で、業界のお目付的存在。自立循環型住宅では講師養成講座を修了し、各地で講習会を実施。

日時 2018年6月25日(月) 13:30-17:00

受講料 **8500円/名**(テキスト代含む)

会員：7500円/名(テキスト代含む)

定員 50名

会場 **フォーラム ミカサ エコ 8階**

千代田区内神田1-18-12 内神田東誠ビル 03-3291-1395

申込み to事務局・日精プラスチック・馬場

sg.baba@c-serve.co.jp or FAX03-5695-7821

問合せ：☎03-5695-7815(日精プラスチック)

13:30-13:50 省エネ改修の考え方、計画の流れ

13:50-14:40 建物外皮の省エネ改修と結露

14:40-15:00 設備の省エネ改修 以上：南雄三

15:10-16:45 三浦尚志&南雄三の対談形式で…

上記内容を詳細に掘り下げる



| |
|------|
| 会社名 |
| Eメール |
| 電話 |
| 名前 |
| 名前 |
| 名前 |